

2008 年度「山田ゼミ卒論」

卒業式から入学式へと時が流れ、来週からは講義が始まる。長年にわたり教師をやっている、この時期はどうも感傷にふけてしまう。今ごろ卒業生たちは職場で緊張しながら研修を受けているのか、どこに配属されたのかと考えることが多い。今年は 9 名のゼミ生が卒業した。これで 69 名のゼミ生を送り出したことになる。卒論のテーマと写真を下に掲げたが、ゼミ生の顔や報告シーンが思い起こされる。

わたしの関心に近い興味深い、質・量ともに充実した卒論が多くなってきている。また来年も出来のよい卒論を楽しみにして、新しいゼミを始めることにしよう。

県境を越えるまちづくり～三遠南信地域を事例に

事業運営型 PF における地域経営～優れた公共サービスの継続的提供

人に優しいまち～あなたのまちは住みやすいですか？

みちまちづくり～広小路「新」ルネサンス

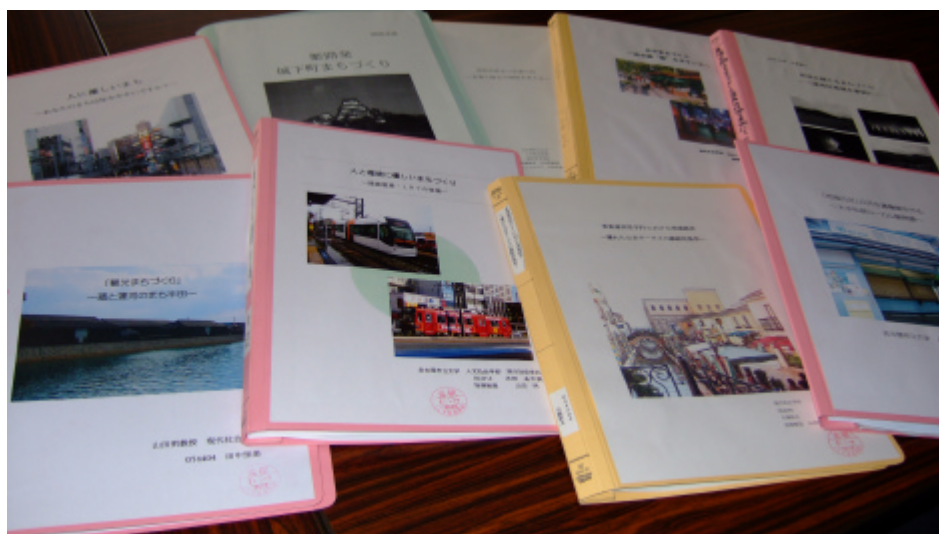
人と環境に優しいまちづくり～路面電車・LRTの復権

「地域の足」公共交通機関を守る～大手私鉄ローカル線問題

会社のあるべき姿とは～企業と株主の関係を考える

姫路発 城下町まちづくり

観光まちづくり～蔵と運河のまち半田



(2009 年 4 月 9 日 記)